

平成 26 年度  
山古志地域ふるさと創生基金事業  
提案書

平成 26 年 3 月 17 日

長岡市山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会

## 平成26年度 ふるさと創生基金事業提案書（1）

<b>事業名</b>	山古志盆踊り伝承・民謡流し参加事業
<b>実施主体</b>	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
<b>事業の概要</b>	<p><b>【趣旨】</b></p> <p>地域内での夏祭りで伝統的に行われている盆踊りについて、次代に受け継いでいけるよう、全住民を対象に講習会を開催する。あわせて、盆踊り時に着用するための浴衣を新調する。</p> <p>さらに、作製した浴衣で長岡まつり前夜祭大民謡流しに参加し、震災後10年の山古志の元気をPRする。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>(1)盆踊り講習会の開催                  体育館を会場に開催。地元の方に講師を依頼する。                  全住民を対象に開催告知を行う。特に10～50代の若年壮年世代の方から多く参加してもらい、盆踊りの伝統を受け継いでもらえるようにする。</p> <p>(2)浴衣の新調                  平成19年度、20年度事業で作製した男性用29着、女性用59着があるが、特に劣化してきている女性用を新しくするもの。毎年の民謡流し参加者の方々からも意見をもらいながら、山古志らしさを取り入れつつ誰もが着たくなるようなデザインにする。</p> <p>(3)長岡まつり大民謡流し参加                  毎年8月1日に大手通で行われるもの。盆踊り講習会とあわせて参加者募集、長岡甚句練習会を行う。</p>
<b>実施スケジュール</b>	平成26年 4月～ 浴衣・帯の作製 5月～ 講習会開催告知、参加者募集開始 7月 盆踊り講習会、民謡流し練習会の開催 8月1日 民謡流し参加 8月～ 各集落へ浴衣貸出し

過去事業で作製した浴衣



## 平成26年度 ふるさと創生基金事業提案書（2）

<b>事業名</b>	第5回やまこし検定事業（継続事業）
<b>実施主体</b>	山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会
<b>事業の概要</b>	<p><b>【趣旨】</b></p> <p>山古志地域の由来歴史等についてまとめた『やまこしふるさとガイド』を主な出題元として実施。</p> <p>住民から地域の資源や魅力を再確認・再発見してもらい、地元の誇りを醸成する。また地域外の方からも知識を楽しく身につけてもらうことで、山古志ファンのさらなる増加を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>山古志小中学生を対象にした検定と、一般の人を対象にした検定を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさとガイドを中心に出題。規定数以上の得点者には合格証書、合格記念品を贈呈。</li> <li>・一般向けの検定は、震災後10年ということで山古志にあらためて関心を持ってもらい、深く知ってもらえるよう、アオーレ長岡を会場として実施し、主に地域外の方の受検者増を図る。</li> <li>・支所だより、市政だより、報道機関等を通じて地域内外から広く参加を募る。</li> <li>・山古志小中学生に向けた検定については、先生方の協力を得て、学校を会場として実施する。</li> <li>・満点合格者には、特別な合格証書や合格記念品を贈呈する。</li> </ul>
<b>実施スケジュール</b>	<p>平成26年</p> <p>7～10月 検定の周知・参加募集 検定問題作成 合格記念品、合格証書の準備</p> <p>11～12月 検定の実施（アオーレ長岡）</p> <p>12月末 結果通知、合格認定証、記念品送付</p>

平成26年度 ふるさと創生基金事業提案書（3）

事業名	スタンプラリー事業（継続事業）
実施主体	山古志地域ふるさと創生事業実行委員会
事業の概要	<p><b>【趣旨】</b> 過去の事業で作製した4種類のスタンプを利用し、地域を巡るスタンプラリーを実施する。多くの人から地域の店舗やイベントを巡ってもらい、山古志の魅力をPRするとともに、にぎわいの創出、活性化を図る。</p> <p><b>【内容】</b> 4地区（①種芋原 ②虫亀 ③竹沢 ④三ヶ、東竹沢）でスタンプを分けたラリーを実施する。 参加者には、地区ごとにどこかひとつお店を利用してもらい、スタンプを台紙に押しってもらう。 各店舗に依頼し、なるべく実施期間を長めに設定しすべてのスタンプを集めてもらえるようにする。</p> <p>(1)台紙の作製 ・スタンプ押印欄のほか、実施ルール、地域内地図、店舗所在地、営業時間等の情報がひと目で分かるような大きく見やすいものにする。</p> <p>(2)実施にむけて ・市政だより、各支所だより、ポスターによりイベントPRを行う。 ・地域内の店舗に声をかけ、実施ルール等を説明し、協力してもらえる店舗を募る。</p>
実施スケジュール	<p>平成26年</p> <p>4～6月 説明、協力依頼、台紙の作製、記念品準備</p> <p>8～11月 スタンプラリーの実施、記念品の贈呈</p> <p>12月 抽選による特産品等の贈呈</p>

・24年度作製スタンプ（4cm×4cm）



## 平成 26 年度事業の収支予算書（案）

【収入】

（単位：円）

項 目	予算額	説 明
ふるさと創生基金事業負担金	1,200,000	
合 計	1,200,000	

【支出】

項 目	予算額	説 明
山古志盆踊り伝承・民謡流し 参加事業	780,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴衣、帯作製費</li> <li>・講師謝金（踊り、着付け指導）</li> <li>・需用費（防虫剤購入、クリーニング代）</li> </ul>
第 5 回やまこし検定事業	110,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合格証書、ポスター作製費</li> <li>・需用費 (合格記念品購入、消耗品費)</li> <li>・役務費（通信運搬費、手数料）</li> </ul>
スタンプラリー事業	228,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台紙、ポスター作製費</li> <li>・需用費（景品購入、消耗品費）</li> <li>・役務費 (通信運搬費、広告料、手数料)</li> </ul>
実行委員会運営費	82,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員謝金</li> <li>・事務用品費</li> </ul>
合 計	1,200,000	